

8. 地域貢献・連携活動

(1) 大学行事、エクステンション事業の状況

① 主な活動項目

イ 公益学部

令和5年 4月 6日(木)	4年ガイダンス
7日(金)	2、3年ガイダンス
8日(土)	入学式、1年生ガイダンス①
10日(月)	1年生ガイダンス②
11日(火)	1年生ガイダンス③
12日(水)	春学期 S1 クォーター開始
25日(火)	地域連携シンポジウム 第2回 庄内地域における再生可能エネルギー開発の事例研究
26日(水)	公益教養プログラム FORUM21 短期語学留学及び海外インターンシップ報告会
5月 10日(水)	公益教養プログラム FORUM21 「核なき世界」2023～核リスクの基礎を学ぶ～
11日(木)	チャレンジサポートウィーク開催(～5月18日) 地域連携シンポジウム 第3回 地域モビリティとサステナブルシティ
20日(土)	酒田まつり 山車行列参加(学生引率)
21日(日)	春のオープンキャンパス(第1回)開催
30日(火)	S1 クォーター定期試験開始(～6月5日)
6月 6日(火)	クォーターブレイク
7日(水)	クォーターブレイク
8日(木)	S2 クォーター開始
18日(日)	春のオープンキャンパス(第2回)開催
19日(月)	地域連携シンポジウム 番外編 北前船の街・酒田を歩き、土門拳の画角で庄内の未来を撮影する会
7月 7日(金)	高校教員向け大学説明会開催
16日(日)	夏のオープンキャンパス(第1回)開催
24日(月)	春学期 S2 クォーター定期試験開始(～7月28日)
29日(土)	夏季休業期間開始 集中講義開始(～8月10日) ジュニアドクター鳥海塾 開塾式
8月 6日(日)	夏のオープンキャンパス(第2回)開催
9日(水)	第4回地域連携シンポジウム(山形県との共催) やまがた水素みらいミーティング～港湾地域の水素利活用～
25日(金)	教養講座共創カフェ 原爆投下から78年 戦争と平和について考える
27日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 第二段階中間成果発表会
30日(水)	SAKATA Tech Night #2301 スーパームーン観望会
9月 4日(月)	地域共創センター事業報告会
10日(日)	ボランティアコーディネーション力3級検定 直前研修・検定試験
15日(金)	地元高校情報科生徒のメディア情報コース体験プログラム
22日(金)	春学期卒業証書授与
24日(日)	秋のオープンキャンパス(第1回)開催
26日(火)	1、2年生ガイダンス
27日(水)	3、4年生ガイダンス

令和5年9月28日(木)	秋学期 A1 クォーター開始
10月7日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 第一段階中間成果発表会
11日(水)	公益教養プログラム FORUM21 短期語学留学及び海外インターンシップ報告会
14日(土)	公翔祭(～10月15日)
21日(土)	総合型選抜→合格発表 11月1日 ギャップイヤー選抜→合格発表 11月1日
29日(日)	公益教養プログラム FORUM21 東日本大震災からみた海岸林の津波減災機能と再生の10年 秋のオープンキャンパス(第2回)開催
11月1日(木)	居合い抜き体験会
4日(土)	サイエンスカンファレンス 2023
8日(水)	教養講座共創カフェ ヨガ in English
15日(水)	A1 クォーター定期試験開始(～11月21日)
17日(金)	サービ斯拉ーニング支援事業 ウサヒから学ぶ非主流の地域おこし
18日(土)	指定校制推薦選抜→合格発表 12月1日 学校推薦型選抜(A日程)→合格発表 12月1日
21日(火)	公益教養プログラム FORUM21 オモシロイを創造しよう～ANA グループの地域創生～
22日(水)	クォーターブレイク コース選択ガイダンス ゼミ選択ガイダンス 庄内地域企業経営者講話と見学会「企業見学バスツアー」 (庄内地区商工会広域連携協議会との共催)
24日(金)	A2 クォーター開始
12月11日(月)	公益教養プログラム FORUM21 サブカルチャーの raison d'être (存在理由)
23日(土)	学校推薦型選抜(B日程)→合格発表令和6年1月5日 編入学選抜(A日程)→合格発表令和6年1月5日 留学生選抜(B日程)、帰国生選抜→合格発表令和6年1月5日
25日(月)	冬季休業期間開始(～1月5日) 学生と酒田市内 IT 関連企業交流会
令和6年1月4日(木)	卒業論文提出期間(～1月11日 ※平日のみ)
13日(土)	大学入学共通テスト1日目
14日(日)	大学入学共通テスト2日目 大学入学共通テスト利用選抜(A日程)→合格発表 2月9日 家計サポート型大学入学共通テスト利用選抜(A日程) →合格発表 2月9日 ダイバーシティ推進型大学入学共通テスト利用選抜(A日程) →合格発表 2月9日 大学入学共通テスト利用選抜(B日程)→合格発表 3月11日 家計サポート型大学入学共通テスト利用選抜(B日程) →合格発表 3月11日 ダイバーシティ推進型大学入学共通テスト利用選抜(B日程) →合格発表 3月11日 大学入学共通テスト利用選抜(C日程)→合格発表 3月25日
24日(水)	秋学期 A2 クォーター定期試験開始(～1月30日)

令和6年1月26日(金)	SAKATA Tech Night #2303 マイクロクラウドサーバーをつくってみよう
27日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 第二段階最終成果発表会
31日(水)	春季休業期間開始 集中講義開始(~2月9日)
2月3日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 第一段階最終成果発表会
5日(月)	一般選抜(A日程)→合格発表2月9日
17日(土)	ジュニアドクター鳥海塾 閉塾式
20日(火)	公益大と地元高等学校等との連携推進のための会議
23日(金)	公益教養プログラム FORUM21 NHK 記者が語る警察取材の現場
26日(月)	SAKATA Tech Night #2304 IoT活用セミナー
27日(火)	SAKATA Tech Night #2305 IoT活用セミナー
29日(木)	ジュニアドクター鳥海塾 外部評価委員会
3月5日(火)	一般選抜(B日程)→合格発表3月11日 編入学選抜(B日程) 留学生選抜(C日程)→合格発表3月11日 社会人選抜→合格発表3月11日
3月23日(土)	卒業式

□ 公益学研究科

令和5年4月1日(土)	春学期ガイダンス
8日(土)	入学式
10日(月)	春学期授業開始 春学期履修登録受付(~4月14日)
5月13日(土)	公開講座「共創の技法」第1講
6月3日(土)	公開講座「共創の技法」第2講
6日(火)	学部生向け 大学院オープンキャンパス
21日(水)	大学院オープンキャンパス(ハイフレックス)
7月15日(土)	公開講座「共創の技法」第4講
8月5日(土)	公開講座「共創の技法」第5講
7日(月)	夏季休業期間開始(~9月24日) 春学期集中講義(~9月24日)
27日(日)	入学者選抜試験(令和5年度秋学期入学/合格発表9月1日)
9月16日(土)	秋学期入学式 秋学期ガイダンス 秋学期履修登録受付(~9月29日)
25日(月)	秋学期授業開始
27日(水)	公開講座「合意形成・コーディネーション論」第1講
30日(土)	公開講座「合意形成・コーディネーション論」第2講
10月1日(日)	公開講座「合意形成・コーディネーション論」第3講
10月6日(金)	特別講座「ChatGPTなどのAIがもたらす産業革命と社会に及ぼす影響」(ハイフレックス)
13日(金)	学部生向け 大学院オープンキャンパス
14日(土)	スクール(学校)ソーシャルワークシンポジウム(ハイフレックス)
23日(月)	公開講座「公益学総論」(ハイフレックス)
11月11日(土)	院生研究報告会
14日(火)	公開講座「社会調査のアポリア(難題)」(ハイフレックス)
22日(水)	「公益とSDGs連続講座」第1回

令和5年11月25日(土)	公開講座「合意形成・コーディネーション論」第4講
26日(日)	入学者選抜試験(令和6年度春学期入学/合格発表12月8日)
27日(月)	「公益とSDGs連続講座」第2回(ハイフレックス)
12月9日(土)	公開講座「合意形成・コーディネーション論」第5講
11日(月)	院生研究報告会
12月16日(土)	大学院オープンキャンパス(ハイフレックス)
令和6年1月15日(月)	令和5年度地域共創コーディネーター養成プログラム修了式
17日(水)	研究計画書の書き方個別相談会
2月5日(月)	春季休業期間(~4月7日)
	秋学期集中講義(~2月29日)
25日(日)	入学者選抜試験(令和6年度春学期入学/合格発表3月1日)
3月11日(月)	「公益とSDGs連続講座」第3回(ハイフレックス)
20日(水・祝)	「なぜ薔薇は愛されるのか ~西洋のバラ・庄内のばら~」 (ハイフレックス)
	令和5年度修士課程研究成果報告会(ハイフレックス)
23日(土)	学位授与式(令和5年度秋学期修了者)

※ ハイフレックス…参加者が対面またはオンラインのいずれかを選択して参加

② 市民交流の主な実績

(R5. 4. 1～R6. 3. 31)

項目	参加人数等		内 容
	今年度実績	(前年度実績)	
図書館利用者、 貸出冊数	14,435 人 5,642 冊	(13,219 人) (5,616 冊)	学生、教職員を除く一般市民の利用者 図書館(酒田)4,565 人、3,133 冊 致道ライブラリー(鶴岡)9,870 人、2,509 冊 ※利用者全体 図書館(酒田)18,669 人、8,336 冊 (前年度：20,586 人、10,637 冊) 致道ライブラリー(鶴岡)10,700 人、3,282 冊 (前年度：9,672 人、3,513 冊)
カフェテリア 利用者	34,552 人	(30,772 人)	令和 5 年度利用者全体人数 (学生、教職員、一般市民利用者数)
市民の施設利用	23 件 1,515 人	(4 件) (747 人)	市民団体等に大学施設の貸出し 酒田キャンパス 20 件 1,440 人 (前年度：2 件 741 人) 鶴岡キャンパス 3 件 75 人 (前年度：2 件 6 人)
聴講生等数	7 人	9 (人)	春学期：4 名 (延べ 6 科目) 秋学期：3 名 (延べ 3 科目) (前年度：春学期 6 人、秋学期 3 人)
公開講座の 受講者	34 回 710 人	(43 回) (1,245 人)	公益教養プログラム FORUM21 7 回 265 人 教養講座共創カフェ 2 回 38 人 SAKATA Tech Night 7 回 100 人 (前年度：16 回 935 人) 共創の技法 5 回 20 人 公益学総論 1 回 9 人 合意形成・コーディネーション論 5 回 10 人 社会調査論 1 回 11 人 公益と SDGs 連続 3 回 84 人 「ChatGPT」などの AI 技術がもたらす産業革命と社会に及ぼす影響 1 回 55 人 スクール(学校)ソーシャルワークシンポジウム 1 回 62 人 なぜ薔薇は愛されるのか ～西洋のバラ・庄内のばら～ 1 回 56 人 (前年度：27 回 310 人)
教員による講演	34 件	(35 件)	学内外における授業以外の講演等
教員の審議会等 への参画	79 件	(155 件)	学外の各種委員就任等
インターン シップ参加	73 人	(79 人)	内、社長インターンシップ 0 人 (前年度：0 人)

項 目	参加人数等		内 容
	今年度実績	(前年度実績)	
大学祭等の参加者	約 983 人	(約 674 人)	大学祭 約 200 人 (前年度：約 200 人) オープンキャンパス 783 人 【学部】 762 人 (前年度：653 人) 第 1 回 (5/21) 53 人 (前年度： 39 人) 第 2 回 (6/18) 79 人 (前年度： 52 人) 第 3 回 (7/16) 140 人 (前年度： 112 人) 第 4 回 (8/ 6) 236 人 (前年度： 216 人) 第 5 回 9/24) 103 人 (前年度： 83 人) 第 6 回 (10/29) 87 人 (前年度： 91 人) 第 7 回 (3/31) 53 人 (前年度： 53 人) いつでもオープンキャンパス 11 人 【大学院】 21 人 (前年度：3 回 28 人) 第 1 回 (6/ 6) 5 人 (前年度： 14 人) 第 2 回 (6/21) 9 人 (前年度： 9 人) 第 3 回 (10/13) 3 人 (前年度： 5 人) 第 4 回 (12/16) 4 人 ※ 第 1 回と 3 回は学部生むけ
地域行事への参加	約 48 人	46 人	酒田まつり 28 人 (前年度：26 人) その他地域活動への参加 約 20 人 (前年度：なし)
学生のクラブ活動	公認クラブ 16 団体 公認サークル 25 団体	公認クラブ (18 団体) 公認サークル (24 団体)	【主な活動実績】 ・硬式野球部：南東北野球秋季リーグ 2 位 ・女子サッカー部： 東北女子サッカーリーグ 2 部 8 位 ・男子バレーボール部： 東北バレーボール大学リーグ 1 部 7 位 ・女子バレーボール部： 東北バレーボール大学リーグ 1 部 3 位 (全日本インカレ出場)
本学に対する寄付件数	43 件	(54 件)	給付型奨学金基金繰入指定寄附金 2 件 (前年度：2 件) その他寄付金・現物寄附 (寄贈本除く) 9 件 (前年度：8 件) 寄贈本件数 32 件 496 冊 本館 (酒田) 23 件 323 冊 致道ライブラリー (鶴岡) 9 件 173 冊 (前年度：44 件 257 冊)

③ 公開講座

イ 学部

講座名	公益教養プログラム FORUM21
主催者	地域共創センター
期 間	令和5年4月26日(水)～令和6年2月23日(金)(全7講)
事業費	地域共創センター
受講料	無料
概 要	短期語学留学及び海外インターンシップ報告会
	「核なき世界」2023～核リスクの基礎を学ぶ～
	短期語学留学及び海外インターンシップ報告会
	東日本大震災からみた海岸林の津波減災機能と再生の10年
	オモシロイを創造しよう～ANAグループの地域創生～
	サブカルチャーのraison d'être(存在理由)
	NHK記者が語る警察取材の現場

講座名	共創カフェ
主催者	地域共創センター
期 間	令和5年8月25日(金)～令和5年11月8日(水)(全2講)
事業費	地域共創センター
受講料	無料
概 要	原爆投下から78年戦争と平和について考える
	ヨガ in English

講座名	SAKATA Tech Night
講 師	東北公益文科大学 教授 広瀬雄二、教授 山本裕樹、准教授 植田和憲
期 間	令和5年8月30日(水)～令和6年2月27日(火)(全5講)
事業費	地域デジタル人材等育成事業(酒田市委託)
受講料	無料
概 要	#2301 スーパームーン観望会
	#2302、2303 マイクラウドサーバーをつくってみよう
	#2304、2305 IoT活用セミナー

講座名	地域連携シンポジウム
主催者	東北公益文科大学
期 間	令和5年4月25日(火)～令和5年8月9日(水)(全4講)
事業費	庄内開発協議会
受講料	無料
概 要	第2回 庄内地域における再生可能エネルギー開発の事例研究
	第3回 地域モビリティとサステナブルシティ
	番外編 北前船の街・酒田を歩き、土門拳の画角で庄内の未来を撮影する会
	第4回(山形県との共催)やまがた水素みらいミーティング ～港湾地域の水素利活用～

□ 大学院

講座名	公開講座「共創の技法」
開催日	令和5年4月22日(土)、5月13日(土)、6月3日(土)、7月15日(土)、8月5日(土)(全15コマ、5日間)
講師	武田真理子教授、加留部貴行氏(日本ファシリテーション協会フェロー、九州大学大学院 統合新領域学府 客員准教授)、栗原穂子氏(NPO 法人ぼらんたす)
受講料	30,000円(第1講については限定受講回として3,000円)
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	地域課題の解決に向けた事業(ワークショップ)の企画・立案、準備・運営、評価(ふりかえり)の一連の過程を実際に体験し、地域づくりにおける協働・共創のスキルの一つであるファシリテーションを、ワークショップ、グループワークにより、実践的に学ぶ。「地域共創コーディネーター養成プログラム」の中にファシリテーション研修として本講座が組み込まれている。
参加者	20名(うち院生7名)

講座名	公開講座「合意形成・コーディネーション論」
開催日	令和5年9月27日(水)、9月30日(土)、10月1日(日)、11月25日(土)、12月9日(土)(全15コマ、5日間)
講師	武田真理子教授、加留部貴行氏(日本ファシリテーション協会フェロー、九州大学大学院 統合新領域学府 客員准教授)
受講料	30,000円
会場	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール
概要	合意形成及びコーディネーションに関する理論を学び、その上で庄内地域及び全国の地域課題解決の現場におけるコーディネーションの実際とその技術、実践方法をケース・スタディを通して学修する。
参加者	10名(うち院生7名、科目等履修生2名)

講座名	特別講座「『ChatGPT』などのAIがもたらす産業革命と社会に及ぼす影響」
開催日	令和5年10月6日(金)
講師	ノヴァコフスキ・カロール講師、植田和憲准教授
受講料	無料
会場	東北公益文科大学鶴岡キャンパス大学院ホールまたはオンライン(ハイフレックス)
概要	2022年11月に公開された「ChatGPT」などAI技術の発展が大きな話題となっている。産業界をはじめとする社会への影響や今後の展望、また大学など教育現場での活用法などについて参加者とのディスカッションを交えながらともに学ぶ。演題：「AI技術の現状と課題」、「AI技術がもたらすもの」
参加者	55名

講座名	スクール(学校)ソーシャルワーク シンポジウム 「子どもの声からはじめよう ～子どもアドボカシーの理念と実際～」
開催日	令和5年10月14日(土)
講師	<基調講演> 安井飛鳥氏(ソーシャルワーカー・弁護士) <シンポジウム> コーディネーター：牧野晶哲氏(白梅学園大学 子ども学部 子ども学科 准教授、本学大学院 非常勤講師)
受講料	無料
会場	東北公益文科大学鶴岡キャンパス大学院ホールまたはオンライン (ハイフレックス)
概要	スクールソーシャルワーカー、学校関係者、その他の一般市民が支援を要する児童・生徒への対応について共に学び、考えることを目的とし、基調講演と参加者とのディスカッションを行った。
参加者	62名

講座名	公開講座「公益学総論」
開催日	令和5年10月23日(月)(全2コマ、1日間)
講師	石原俊彦氏(関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科教授)
受講料	3,000円
会場	東北公益文科大学鶴岡キャンパス大学院ホールまたはオンライン (ハイフレックス)
概要	これまでの公益学研究の展開と公益概念への理解を深めたうえで、各研究領域における問題提起・事例検討にもとづき、履修生と共にディスカッションを行いながら、現代社会における「公益」のあり方を考える。 演題：「NPMとNPGそしてPublic Service Logicへ」、「官民連携」
参加者	9名(うち院生7名)

講座名	公開講座「社会調査のアポリア(難題)」
開催日	令和5年11月14日(火)
講師	水谷史男氏(明治学院大学 名誉教授)
受講料	2,000円
会場	東北公益文科大学鶴岡キャンパス大学院ホールまたはオンライン (ハイフレックス)
概要	「人」を対象とする調査という行為が現場で直面する「困難さ」について、日本はもちろん、海外でも調査を実践してきた講師に生きた経験を聞く。
参加者	11名(うち院生7名、科目等履修生1名)

講座名	公益と SDGs 連続講座(全3回)
開催日	令和5年11月22日(水)、11月27日(月)、令和6年3月11日(月)
講師	玉井雅隆教授、吉川元氏(広島市立大学 広島平和研究所 特任教授)、梅津千恵子氏(京都大学大学院 農学研究科研究員・名誉教授)、神田直弥学長 コーディネーター：武田真理子研究科長
受講料	無料
会場	東北公益文科大学鶴岡キャンパス大学院ホールまたはオンライン (ハイフレックス)
概要	SDGs とは何か、各目標について本学教員など専門家の立場で説明する。 演題等 第1回 鶴岡 SDGs バスツアー 第2回 「戦争と平和—SDGs at Crossroad—環境問題の解決は平和な世界のみ可能—」、「ロシア・プーチン大統領はなぜウクライナへ侵略したのか—冷戦後のヨーロッパ国際秩序掲載の破綻の内幕—」 第3回 「コモンズと地域のレジリエンス」、「公益大と SDGs」
参加者	3回合計 84名

講座名	なぜ薔薇は愛されるのか ～西洋のバラ・庄内のばら～
開催日	令和6年3月20日(水・祝)
講師	若松邦彦氏(あつみホテル 温海荘支配人・温海温泉旅館組合理事長・あつみ観光協会顧問)、遠山茂樹氏(本学名誉教授)
受講料	無料
会場	東北公益文科大学鶴岡キャンパス大学院ホールまたはオンライン (ハイフレックス)
概要	庄内に入部して 400 年を超える酒井家。16 代当主酒井忠良氏が致道博物館内で育てた「殿様の薔薇」は、その後、鶴岡市に寄贈され、鶴岡公園バラ園になり、あつみ温泉ばら園に移植されながら今も市民が集う場所になっている。「花の女王」「愛・美の象徴」と言われる薔薇は、なぜ世界で、なぜ庄内で愛されるのか。鶴岡市の「知の視点」である鶴岡タウンキャンパスで一緒に探る。
参加者	56名

(2) 受託研究・受託事業等

(受託契約期間が令和5年度にかかるもの)

① 受託研究 3件

事業名	令和5年度酒田市観光に関する調査研究業務委託
委託者	酒田市
研究者	三木潤一 教授
契約期間	令和5年11月17日～令和6年3月25日
契約金額	400,000円(税込)
研究目的及び概要	酒田市の観光産業に関する市場に焦点を当て、酒田市民の所得の向上につながる地域振興政策を提言することを目的とし、酒田市を訪れる観光客に対する調査を実施し、とりわけ実証産業組織論の分野で発展してきた離散選択モデルに基づく手法を応用して、市の政策介入が観光産業に与える影響を評価する。

事業名	地域デジタル人材等育成事業
委託者	酒田市
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
契約期間	令和5年4月1日～令和5年2月28日
契約金額	9,700,000円
研究目的 及び概要	<p>本学の高度な情報技術を活かした各種講座、研究を通じ、地域で活躍できるデジタル人材育成をするとともに、若者の地元定住を促進することを目的とし、令和2年度より受託している。</p> <p>4つの履修証明プログラム（「データサイエンスにかかる講座」、「ビッグデータ解析・活用等にかかる講座」、「ドローン活用等を含む空間情報処理に関する講座」、「情報セキュリティに関する講座」）の開講、「ITに関する技術やアイデア、課題、疑問などを共有、解決するための誰もが参加できるイベントの開催」、「公益大メディア情報コース学生と市内IT関連企業、プログラマー等との交流事業」、「地元高校情報科生徒が公益大メディア情報コースを体験するプログラム」、「公益大がITを活用した地図コンテンツ作成」、「大学・高校連携コーディネート業務」「公益大と地元IT企業で実施するプロジェクト型応用演習の開講」の10事業を展開した。</p>

事業名	ボランティアコーディネーション力3級検定業務
委託者	酒田市社会福祉協議会（酒田市ボランティア・公益活動センター）
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
実施期間	令和5年6月8日～令和6年3月31日
契約金額	300,000円
研究目的 及び概要	<p>平成27年度より「地域共創コーディネーター養成プログラム」の「コーディネーション研修」として認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会共催の「ボランティアコーディネーション力3級検定」を開講している。</p> <p>令和5年度も酒田市社会福祉協議会より「ボランティアコーディネーション力3級検定業務」を受託した。チラシ配布、新聞記事、酒田市社会福祉協議会広報誌、大学ホームページへの記事掲載等の方法で一般参加者を募集した結果、申込者は30名であった。検定受験者は28名（2名欠席）、検定合格者は26名であった。</p>

② 共同研究 3件

事業名	酒田市のコンパクトシティ化の検討
委託者	株式会社丸高
研究者	三木 潤一 教授
契約期間	令和3年3月1日～令和5年9月30日
契約金額	605,000円（税込）
研究目的 及び概要	酒田市の地域ごと一人当たりの行政コストを把握し、コンパクトシティ化の検討を行う。

事業名	既存宿泊施設の再利用とインバウンド促進活動に関する調査研究
委託者	株式会社ホテルリッチ酒田
研究者	広崎 心 准教授
契約期間	令和4年10月1日～令和6年3月31日
契約金額	45,000円（税込）
研究目的 及び概要	魅力ある宿泊施設の設立とインバウンド促進に関するノウハウを蓄積することで、学問的な知見だけではなく、観光客を増加させることによって地域活性化を図ることを目的とする。

事業名	アンテナショップの最適運営とそれに伴う商品開発に関する調査研究
委託者	酒田米菓株式会社
研究者	広崎 心 准教授
契約期間	令和5年6月1日～令和6年5月31日
契約金額	20,000円（税込）
研究目的 及び概要	マーケティングの視点から見た製菓業の首都圏アンテナショップの最適運営とそこで販売する商品開発の立案

③ 補助事業 5件

事業名	令和5年度 公益のふるさとづくり活動補助金 「地域共創による公益のふるさとづくり推進」事業
補助金交付者	庄内開発協議会
受託者	東北公益文科大学（地域共創センター）
実施期間	令和5年4月14日～令和6年3月31日
契約金額	1,000,000円
事業目的 及び概要	<p>令和5年度公益のふるさとづくり活動補助事業では、「地域創生に向けた人材育成事業」「FORUM21 実施事業」「共創カフェ事業」「学生活動支援助成金、まちづくりインターンシップ補助金、災害復興・地域防災活動支援助成金」「サービ斯拉ーニング支援事業」「学生および大学の地域活動等に関する発信事業」「地域連携シンポジウム」を実施した。</p> <p>「地域創生に向けた人材育成事業」では、本学学生で組織する「ハタラクカタチプロジェクト」のメンバーが、若者の視点で庄内地域の企業の魅力や庄内で働く魅力を伝えることを目的に5社へインタビュー取材を行い、庄内地区商工会広域連携協議会による「庄内企業見学バスツアー」に参加し3社の取材をした。取材内容を冊子にまとめ発行した。</p> <p>「公益教養プログラム FORUM21」は7回開催、「教養講座共創カフェ」も2回開催した。</p> <p>「学生活動支援助成金、まちづくりインターンシップ補助金、災害復興・地域防災活動支援助成金」では、地域で活動する学生に助成を行っている。令和5年度は2件の活動へ助成を行った。</p> <p>「サービ斯拉ーニング支援事業」では、桃色ウサヒの佐藤氏にご講演いただき、勉強会を行った。</p> <p>「学生および大学の地域活動等に関する発信事業」では、「ビジネスマッチ東北」に出展し、本学の教育研究についてPRした。また、共創センターのリーフレット・学生サークル「酒田おもてなし隊」の活動紹介パンフレットを発行した。随時大学のホームページや共創センターSNSにて積極的な発信を行った。</p> <p>「地域連携シンポジウム」では、4回の講演会を実施した。</p>

事業名	持続可能でよりよい地域を目指すための SDGs 関連シンポジウム		
補助金交付者	庄内開発協議会		
契約期間	令和 5 年 5 月 14 日～令和 6 年 3 月 31 日		
補助金額	200,000 円 (税込)	事業総額	591,175 円 (税込)
事業目的 及び概要	<p>「SDGs」とは持続可能な開発目標のことであり、平成 27 (2015) 年 9 月に国連サミットで採択された国際目標である。山形県内においても、令和 2 (2020) 年 8 月 6 日に山形県と高等教育機関および新聞社とで SDGs 推進に向けた共同宣言を行ったり、鶴岡市が令和 2 年度 SDGs 未来都市に申請して選定されるなど、各機関が持続可能なよりよい地域を目指し、SDGs 達成に向け取り組んでいる。</p> <p>この SDGs の根底には国連の「leave no one behind」というモットーがあり、すなわち「公益の実現」を目指している。本学はこれまで公益を根底に、さまざまな専門分野の教員が教育・研究に取り組み、また地域の方と共に課題解決に取り組んできた。本学ならではの知の集積を活用し、また山形県庄内地域における「知・地の拠点」として、この地域における SDGs の推進を後押しする。</p> <p>令和 5(2023)年度の主な事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 新規として「⑧働きがいも経済成長も」「⑨産業と技術革新の基盤をつくろう」に関して、「ChatGPT」など AI 技術の発展に伴う新たな人材育成像について 10 月 6 日に公開シンポジウムを開催した。 「①貧困をなくそう」「②飢餓をゼロに」「③すべての人に健康と福祉を」「④質の高い教育をみんなに」「⑰パートナーシップで目標を達成しよう」に関してスクール（学校）ソーシャルワークの視点から「子どもアドボカシー」に焦点を当て、10 月 14 日に公開シンポジウムを開催した。 「④質の高い教育をみんなに」「⑯平和と公正をすべての人に」に関して、社会人の学び直し「リカレント教育」として、致道ライブラリー（鶴岡市）・慶應義塾大学先端生命科学研究所・本学大学院が連携し、「市民と学ぶ 今の私たちが未来に繋ぐ、繋がるということ」をテーマに、3 月 20 日（水・祝）に講演会を開催した。 <p>なお、令和 4(2022)年度に引き続き、会場での対面参加・受講に加え、オンラインを活用した開講形式とした。</p>		

事業名	東北公益文科大学地域課題解決事業		
補助金交付者	鶴岡市		
事業期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日		
補助金額	1,000,000 円 (税込)	事業総額	1,100,100 円 (税込)
事業目的 及び概要	<p>令和3年度より、「SDGs未来都市」として選定された鶴岡市を中心とした行政機関、企業、NPO、高等教育機関等との協働により、地域の具体的な課題解決を実現するためのプラットフォームを構築し、新たな大学院教育プログラムの企画・運営に取り組んでいる。令和5年度は前年度事業を継続的に実施するとともに、学びを地域で発展的に実践することを主眼とした事業を行った。政府の「STI for SDGs」推進施策が示す通り、地域課題解決（及びSDGsの達成）のためには、既存の科学技術、学術的知見と技法を活用することが期待されており、本事業においては、特に平成27年度より鶴岡市「地域共創コーディネーター養成プログラム構築事業」によって蓄積してきたファシリテーション及びコーディネーションの理論と技法、そして人材育成の実績を活用し、SDGsの目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」に掲げられている通り、マルチステークホルダーのパートナーシップの構築とそれに基づく地域課題の解決を実現することを目指した。</p>		

<主な事業>

- (1)「パートナーシップに基づく地域課題解決」のための人材育成プログラムの開発と、東北公益文科大学大学院「プロジェクト」科目の開講
・令和5年度秋学期 プロジェクトa（パートナーシップに基づく地域課題解決の推進）

日 時：令和5年10月4日（水）～11月11日（土）

会 場：東北公益文科大学大学院ホール および
フィールドワーク（朝日地域）

参加人数：6名

- (2)地域課題解決に係る学びを地域で実践することを主眼としたプラットフォーム構築事業

・鶴岡市朝日地域の課題解決推進のための「対話の場づくり」をテーマに、鶴岡市立朝日中学校、同校PTA、鶴岡市朝日中央自治振興会、朝日中央コミュニティ・センター、東北公益文科大学大学院で校正されるプラットフォームを構築し、同校全校生徒と地域住民を対象とした「地域語り合い」の企画・運営を行った。具体的なプログラム・デザインとファシリテーションを「プロジェクトa」を受講している大学院生が担当し、総勢130名のワークショップを2023年11月6日に開催した。プラットフォームでふりかえりを行い、次年度以降の課題の整理を行った。

- (3)「パートナーシップに基づく地域課題解決のための拠点」としての事業展開（一般公開の「公益とSDGs連続講座」の企画・運営

・公益とSDGs連続講座（全3回）の企画・運営

第1回「鶴岡SDGsバスツアー」SDGs：No8, 9, 11, 17

日 時：令和5（2023）年11月22日（水）12時30分から16時00分

講 師：鶴岡市政策企画課 藤原 萌花 氏

鶴岡サイエンスパーク 理事 坂井 明子 氏

会 場：鶴岡タウンキャンパスおよび鶴岡サイエンスパーク

参加人数：5名

第2回「戦闘と平和－SDGs at Crossroad－環境問題の解決は平和世界のみ可能－」SDGs：No13

「ロシア・プーチン大統領はなぜウクライナへ侵略したのか－冷戦後のヨーロッパ国際秩序形成の破綻の内幕－」SDGs：No16

日 時：令和5（2023）年11月27日（月）18時30分から20時15分

講 師：広島市立大学広島平和研究所 特任教授 吉川 元氏

東北公益文科大学 教授 玉井 雅隆

会 場：東北公益文科大学大学院ホール

開催方式：ハイフレックス

参加人数：42名

第3回「コモンズと地域のレジリエンス」「公益大とSDGs」SDGs：No4

日 時：令和6（2024）年3月11日（月）18時30分から20時15分

講 師：京都大学大学院農学研究科研究員・名誉教授

梅津千恵子氏

東北公益文科大学 学長・教授 神田 直弥

会 場：東北公益文科大学大学院ホール

開催方式：ハイフレックス

参加人数：37名

事業名	2023年度公益信託荘内銀行ふるさと創造基金 草刈り業務軽減プロジェクトによる人材育成
委託者	株式会社荘内銀行
研究者	東北公益文科大学 マルチプロジェクト研究機構 地域産業活性化研究所 所長 広崎 心 准教授
契約期間	令和5年4月28日～令和6年3月31日
契約金額	235,000円(税込)
研究目的 及び概要	将来の地域におけるプロジェクトマネージャー育成を視野に、参画学生が 草刈り業務軽減プロジェクトの円滑運営により、地域課題解決の実体験を 積むことを目的としている。

事業名	令和5年度山形県東北公益文科大学機能強化補助金事業
補助金交付者	山形県
事業期間	令和5年10月25日～令和6年3月21日
補助金額	712,000円(税込) 事業総額 1,446,180円(税込)
事業目的 及び概要	東北公益文科大学の公立化・機能強化への検討の取組みとして、起業家 マインドを持った人材を育成し、地域の活性化と山形県の課題解決につな げることを目的として、公益大が行う次の事業に対し補助金を交付する。 ・「起業(ギョウヲオコス)研究所」発足記念シンポジウム開催事業 ・スタートアップセミナーイベント開催事業 ・起業家育成プログラム構築事業

(3) 協定等の締結状況

① 学術交流等(大学)

令和5年度は、長期留学生1名を令和4年8月から6ヵ月派遣した西オーストラリア大
学(西オーストラリア州パース市)と、同国の大学として初めて協定を締結した。

また、短期留学先として新たにオーストラリアのビクトリア大学(ビクトリア州メルボ
ルン市)を追加し、6名の学生が参加した。短期語学留学全体の参加者は10名であった。

そのほか、カナダのリジャイナ大学とビクトリア大学に各1名、ニュージーランドのオ
タゴ大学に1名、アイルランドのコーク大学に2名が中長期留学を行った。

(参考) 大学等との学術協定締結状況

協定締結年	内 容
平成18年	県内9高等教育機関 単位互換包括協定
平成21年	テンプル大学ジャパンキャンパス(連携協力) 関西学院大学大学院経営戦略研究科(学術交流)
平成22年	中国黒龍江省 東北林業大学(教育・学術連携基本協定)
平成23年	英国 ティーズサイド大学(研究協力)
平成24年	秋田大学(連携協力協定)
平成27年	鶴岡工業高等専門学校(学術交流・地域貢献) 中国黒龍江省 佳木斯職業教育集團管理委員会(教育・学術連携基本協 定、留学生派遣受入) 中国河南省 河南師範大学(学術交流) 米国 クレイトン大学(学術交流)
平成28年	台湾 世新大学(学術交流) 関西学院大学大学院経営戦略研究科(履修交流)
平成29年	米国 オハイオウェズリアン大学(学術交流) 東北文教大学(連携協力協定) 中国上海市 上海交通大学(語学研修支援) 大正大学(連携協力協定)

協定締結年	内 容
平成 30 年	米国 セントラルコネチカット州立大学(学術交流、学生等相互派遣) ロシア イルクーツク総合大学(学術交流、留学等の相互実施・協力) 琉球大学国際地域創造学部(教育・研究連携協定)
令和 2 年	中国吉林省 吉林財経大学(学術交流) アイルランド コーク大学(語学研修推進) 中国山東省 山東師範大学(学術交流)
令和 4 年	カナダ リジャイナ大学(学術交流)
令和 5 年	オーストラリア 西オーストラリア大学(語学研修推進)

② 学術交流等（高校）

山形県立酒田東高等学校及び山形県立酒田西高等学校とは、それぞれ令和 4 年度に締結した連携協定をもとに、両校の探究学習への協力等を行った。

協定締結年	内 容
平成 19 年	山形県立置賜農業高等学校(教育交流)
平成 20 年	山形県立酒田商業高等学校(教育交流)
平成 22 年	山形県立鶴岡中央高等学校(教育研究交流)
平成 27 年	山形県立酒田東高等学校(高大連携)
平成 28 年	山形県立酒田光陵高等学校・酒田市(教育交流)
令和 4 年	山形県立酒田東高等学校(高大連携) 山形県立酒田西高等学校・酒田市(教育交流)

③ 産学官連携協定等

協定締結年	内 容
令和 2 年	酒田市と NTT データ、NTT 東日本及び東北公益文科大学がデジタル変革推進に関する連携協定
令和 3 年	庄交コーポレーションとの包括連携協定 株式会社プロトソリューション(産学官包括連携協定)
令和 5 年	「庄内地域における遠隔診療と地域コミュニティ形成に関する実証実験」に関する協定（山形大学、酒田市、NTT 東日本）

(4) 各種講演会等への教員の派遣状況 (教授会資料掲載のもの)

氏名	業務内容等	依頼主、用務先	期日	役割
神田 直弥	株式会社ユアテック「安全・施工品質管理者会議」における講演	株式会社ユアテック、同社(仙台市)	令和5年8月21日	講師
	ATRANS(Asian Transportation Research Society)研究調査中間報告会	国際交通安全学会、オンライン	令和5年8月31日	アドバイザー
	東北電力グループチーム酒田“安全大会”	東北電力ネットワーク株式会社酒田電力センター、東北公益文科大学	令和5年9月1日	講師
	令和5年度羽越本線高速化シンポジウム	山形県庄内地区羽越新幹線整備実現同盟会 東京第一ホテル鶴岡	令和5年10月24日	講師
	酒田中央ロータリークラブ例会	酒田中央ロータリークラブ、ル・ポットフー	令和6年2月2日	講師
三木 潤一	関西学院大学大学院経営戦略研究科博士課程後期課程石原研究室 2023年度夏季研究合宿	関西学院大学大学院 石原俊彦教授、ホテルリマーニ(岡山県瀬戸内市)	令和5年8月18日～19日	特別講師
武田真理子	令和5年度舟形町住民主体の地域づくり事業職員研修	舟形町まちづくり課、舟形町役場	令和5年4月20日	講師
	令和5年度舟形町住民主体の地域づくり事業町内会長研修会	舟形町まちづくり課、舟形町中央公民館	令和5年4月27日	講師
	あらた介護福祉士実務者養成学校	イデアルフアール株式会社 世代交流館あらた	令和5年6月11日	講師
	令和5年度舟形町住民主体の地域づくり事業	舟形町まちづくり課 舟形町役場	令和5年6月14日	講師
	令和5年度庄内南部定住自立圏合同研修	鶴岡市長、庄内町役場、鶴岡市役所	令和5年8月4日、18日、9月29日	講師
	生活支援コーディネーター養成 Zoom オンライン研修	特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター、オンライン	令和5年9月22日	講師
	市民のための生命科学・公益学入門講座	鶴岡市企画部政策企画課、東北公益文科大学大学院ホール	令和5年11月9日	講師
	酒田南高等学校「総合的な探求の時間」	酒田南高等学校校長、酒田南高等学校	令和6年1月22日	講師
	酒田市国際交流協会「公益大生に聴く！ ニュージーランドから学ぶ共生社会」	酒田市国際交流協会、酒田市総合文化センター	令和6年2月3日	発表者
温井 亨	令和5年度山形県ヘリテージマネージャー養成講習会	一般社団法人山形県建築士会、協同の杜 JA 研修所	令和5年7月29日	講師
	酒田西高等学校 Inq. L (社会科学系)	酒田西高等学校、同校	令和5年9月5日	講師
	山形県立天童高等学校	山形県立天童高等学校、同校	令和5年10月24日	講師
	清川まちづくり組織発足記念講演	庄内町清川地区振興協議会、清川まちづくりセンター	令和6年3月17日	講師
澤邊みさ子	あらた介護福祉士実務者養成学校入学式及び講義	イデアルフアール株式会社、世代交流館あらた	令和5年6月11日	講師

氏名	業務内容等	依頼主、用務先	期日	役割
澤邊みさ子	リカバリーと共に描く:未来の福祉研修会	一般社団法人 Pasio、酒田市東北公益文科大学	令和5年10月7日	講師
大山 慎一	令和5年度山形県中学校教育研究会英語部会研究協議会田川大会	山形県中学校教育研究会英語部会、鶴岡市鶴岡市立第四中学校	令和5年11月14日	講師
阿部 公一	遊佐高等学校3年次生への出張講座	山形県立遊佐高等学校、同校	令和5年2月24日	講師
呉 尚浩	令和5年度「主査級研修」	山形県職員育成センター、オンライン	令和5年7月3日	講師
山本 裕樹	鶴南ゼミ	山形県立鶴岡南高等学校、同校	令和5年4月20日～12月7日	講師
門松 秀樹	令和5年度「山形学」講座	山形県生涯学習文化財団、遊学館	令和5年10月21日	講師
	「里仁館」オンライン講座	生涯学習施設「里仁館」、オンライン	令和5年10月27日	講師
	つるおか図書館ミーティング	鶴岡市立図書館郷土資料館、鶴岡市立図書館	令和6年3月17日	講師
白畑真由美	山形県更生保護女性連盟庄内地区ブロック研修	酒田飽海更生保護女性会、浜田学区コミュニティ防災センター	令和5年8月31日	講師
	東北児童家庭支援センター協議会研修会	児童家庭支援センターシオン、鶴岡市東京第一ホテル鶴岡	令和5年9月25日	講師
	シルバー人材センターシルバーフェア(創業40周年記念講演)	公益社団法人酒田市シルバー人材センター、同センター	令和5年10月15日	講師
	令和5年度児童虐待防止研修会	鶴岡市子育て推進課子ども家庭支援センター、鶴岡市第3学区コミュニティセンター	令和5年11月22日	講師
	令和5年度引きこもり相談支援者研修会	山形県庄内保健所、庄内総合支庁	令和5年12月15日	講師
フェック エドモンド	子育て講座「エド先生と英語であそぼう！」(八幡子育て支援センター事業)	酒田市健康福祉部子育て支援課、八幡子育て支援センター	令和5年11月10日	講師

(5) 各種委員等の就任実績

(教授会資料記載のもの)

氏名	業務内容等	依頼主	任期	役割
神田 直弥	山形県立酒田東高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会	山形県教育局高校教育課	～令和6年3月31日	委員
	山形県立鶴岡南高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会	山形県教育局高校教育課	～令和6年3月31日	委員
	令和5年度(総合計画(前期計画)施策)の行政評価(外部評価)	酒田市長	令和5年度	外部評価
三木 潤一	遊佐町環境審議会	遊佐町	令和5年度～6年度	委員
	酒田市公共施設LED化改修業務委託(ESCO事業)プロポーザル審査委員会	酒田市	令和5年5月1日～	委員
	令和5年度(総合計画(前期計画)施策)の行政評価(外部評価)	酒田市	令和5年度	外部評価
	鶴岡市公共施設指定管理者選定委員会委員	鶴岡市総務部	令和5年10月25日～ 令和7年10月24日	委員
武田真理子	鶴岡市総合計画審議会	鶴岡市	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日	会長
	鶴岡市立朝暘第一小学校学校運営協議会	鶴岡市教育委員会	令和5年4月19日～ 令和7年4月18日	委員
	山形県立酒田光陵高等学校学校運営協議会	山形県教育委員会	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	委員
	社会福祉法人正覚会	社会福祉法人正覚会 理事長	令和5年6月14日～ 令和7年6月13日	監事
	県立高校の将来の在り方検討委員	山形県教育委員会教育長	令和6年1月12日～	委員
	社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会法人後見運営委員会	社会福祉法人鶴岡市 社会福祉協議会	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日	委員
	社会福祉法人山形県社会福祉事業団経営改革評価委員会	社会福祉法人山形県 社会福祉事業団	令和5年7月27日～ 令和6年3月31日	委員
	庄内南部定住自立圏共生ビジョン懇談会委員	鶴岡市	令和5年11月1日～ 令和7年10月31日	会長
	山形県産業構造審議会委員	山形県	令和5年11月29日～ 令和7年11月28日	委員
	社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会法人後見運営委員会	社会福祉法人鶴岡市 社会福祉協議会	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日	委員
	山形県総合政策審議会	山形県	令和5年7月1日～ 令和7年6月30日	委員
	鶴岡市地域コミュニティ活性化推進委員会	鶴岡市	令和5年7月1日～ 令和7年6月30日	委員
	社会福祉法人山形県社会福祉事業団経営改革評価検証委員	社会福祉法人山形県 社会福祉事業団	令和5年7月27日～ 令和6年3月31日	委員
温井 亨	東田川文化記念館利活用計画策定委員会	鶴岡市藤島庁舎支所	令和5年7月12日～	委員
	遊佐パーキングエリアタウン事業建築基本設計委託業務プロポーザル審査委員	遊佐町	令和5年8月4日～	委員
	東松島市特別名勝松島保存管理専門委員会	東松島市教育委員会	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日	委員

氏名	業務内容等	依頼主	任期	役割
温井 亨	山形県立庄内総合高等学校学校評議員兼学校関係者評価委員	山形県教育委員会	令和5年5月15日～ 令和6年3月31日	学校評議員・学校関係者評価委員
澤邊みさ子	酒田市障がい者差別解消支援地域協議会	酒田市	令和5年5月1日～ 令和7年4月30日	委員
	サポートセンターあおぞら苦情解決委員会	サポートセンターあおぞら	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日	委員
	社会福祉法人光風会苦情解決第三者委員会	社会福祉法人光風会	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	委員
	酒田市立浜田小学校学校評議員会	酒田市教育委員会	令和5年5月1日～ 令和6年3月31日	学校評議員
	山形県公立大学法人評価委員会	山形県	令和5年7月14日～ 令和7年7月13日	委員
	山形県立酒田特別支援学校学校	山形県教育委員会	令和5年5月24日～ 令和6年3月31日	学校評議員
	社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会	社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会	令和5年6月27日～	理事
	公益社団法人山形県総合社会福祉基金	公益社団法人山形県総合社会福祉基金	令和5年6月15日～	評議員
	鶴岡市社会福祉協議会歳末たすけあい募金配分委員会	社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会	令和5年6月27日～	副委員長
	山形県地方労働審議会	山形県労働局	令和5年10月1日～ 令和7年9月30日	委員長
	庄内地域保健医療協議会	山形県	令和5年11月1日～ 令和7年10月31日	委員
	山形地方労働審議会委員（公益代表委員）	山形労働局	令和5年10月1日～ 令和7年9月30日	委員
	第7次山形県教育振興計画検討委員会	山形県教育委員会	令和5年9月4日～ 令和7年3月31日	委員
	社会福祉法人明松会	社会福祉法人明松会	令和5年6月～	理事
	社会福祉法人酒田市社会福祉協議会	社会福祉法人酒田市社会福祉協議会	令和5年6月29日～ 令和7年6月28日	苦情解決第三者委員
	社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会	社会福祉法人鶴岡市社会福祉協議会	令和5年6月27日～	理事
阿部 公一	酒田市公共施設適正化懇談会	酒田市	令和5年度	委員
	酒田市社会教育委員	酒田市	令和5年6月1日～ 令和7年5月31日	委員
	山形県職業能力開発審議会委員	山形県	令和6年1月1日～ 令和7年12月31日	委員
呉 衛峰	酒田市庄内文化賞・阿部次郎文化賞選考会	酒田市	令和5年度	委員
松田 憲	遊佐町教育委員会の事務の管理及び執行状況に係る点検及び評価に対する外部評価	遊佐町教育委員会	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	外部評価者
古山 隆	鶴岡市環境審議会	鶴岡市	令和5年5月8日～ 令和7年5月7日	委員
広瀬 雄二	令和5年度山形県立鶴岡工業高等学校 学校評議員兼学校関係者評価委員	山形県立鶴岡工業高等学校	令和5年5月15日～ 令和6年3月31日	学校評議員・学校関係者評価委員

氏名	業務内容等	依頼主	任期	役割
広瀬 雄二	酒田市情報アドバイザー	酒田市	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	情報アドバイザー
森元 拓	山形県立鶴岡中央高等学校 学校評議員並びに学校関係者評価委員	山形県立鶴岡中央高等学校	令和5年5月15日～ 令和6年3月31日	学校評議員・学校関係者評価委員
門松 秀樹	令和5年度生涯学習施設「里仁館」特別講座	生涯学習施設「里仁館」	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	講師
	庄内町振興審議会委員	庄内町企画情報課	令和6年2月1日～ 令和6年3月31日	委員
	鶴岡市中央公民館運営審議会	鶴岡市中央公民館	令和5年8月22日～ 令和7年8月21日	委員
玉井 雅隆	第7次山形県教育振興計画検討委員会委員	山形県教育委員会	令和5年9月4日～ 令和7年3月31日	委員
小野 英一	教育に関する事務の管理及び執行状況に係る点検及び評価	酒田市教育委員会	令和5年5月～	外部評価者
	庄内町行政改革推進委員会	庄内町	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日	委員
	酒田市教育振興基本計画策定検討委員会	酒田市教育委員会	令和5年度末	委員
	令和5年度(総合計画(前期計画)施策)の行政評価(外部評価)	酒田市	令和5年度	外部評価
白畑真由美	令和5年度山形県立庄内総合高等学校通信制の課程 学校評議員・学校関係者評価委員	山形県立庄内総合高等学校通信制の課程	令和5年度	学校評議員・学校関係者評価委員
	社会福祉法人山形県社会福祉協議会監事	社会福祉法人山形県社会福祉協議会	令和5年度～6年度	監事
	酒田市子ども未来課に関するアドバイザー	酒田市子ども未来課	令和5年5月～ 令和6年3月	アドバイザー 相談助言 (スーパーバイズ)
	酒田市子ども・子育て会議	酒田市	令和5年11月7日～ 令和7年11月6日	委員
	令和5年度(総合計画(前期計画)施策)の行政評価(外部評価)	酒田市	令和5年度	外部評価
渡辺 暁雄	酒田市食育・地産地消推進委員会食育優良活動表彰審査委員会委員長	酒田市食育・地産地消推進委員会	令和5年4月1日～	委員長
	令和5年度「職場体験 感想文コンクール」選考委員	株式会社さくらんぼテレビジョン・酒田エフエム放送株式会社	令和5年度	選考委員
東江日出郎	庄内地域福祉有償運送運営協議会	酒田市	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	委員
松山 薫	山形県環境影響評価審査委員会委員	山形県	令和5年11月9日～ 令和8年11月8日	委員
	酒田市都市計画審議会委員	酒田市	令和5年12月20日～ 令和6年3月31日	委員
	酒田市景観審議会委員	酒田市	令和5年12月20日～ 令和6年3月31日	委員
西村まどか	山形県産業科学館運営協議会	山形県	令和5年6月1日～ 令和7年5月31日	委員
	酒田市ミライニ運営評価審議会委員	酒田市教育委員会	令和6年1月4日～ 令和7年12月28日	委員

氏名	業務内容等	依頼主	任期	役割
鎌田 剛	酒田市社会福祉法人地域協議会	酒田市	令和5年6月1日～ 令和7年5月31日	委員
	山形県福祉人材センター運営委員会委員	社会福祉法人山形県 社会福祉協議会	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	委員
	第9期酒田市高齢者保健福祉計画 及び介護保険事業計画策定に関する懇話会	酒田市	令和5年度	委員
小関 久恵	令和5年度(総合計画(前期計画) 施策)の行政評価(外部評価)	酒田市	令和5年度	外部 評価
	山形県総合政策審議会特別委員	山形県	～令和7年6月30日	特別 委員
渡辺 伸子	地域雇用活性化支援アドバイザー	厚生労働省山形労働 局	令和5年8月2日～ 令和6年3月31日	アドバ イザー
	舟形町総合戦略推進委員	舟形町	令和6年2月22日～ 令和7年3月31日	委員
ノヴァコフ スキカ ル	にかほ市防災会議委員	にかほ市	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日	委員